



友平 栄 肖像

ペリーに大砲を向けた男

友平 栄 展

町教育委員会では、ペリー来航後の海防策として、品川台場建設にかかわり、明治維新後には、陸軍大将・西郷隆盛のもと、陸軍大佐に抜擢された壬生藩出身の兵学者・友平 栄を回顧する『ペリーに大砲を向けた男・友平 栄』展を、10月17日(土)から11月22日(日)まで、町歴史民俗資料館で開催します。(関連記事P8・9)

(ペリー提督横浜上陸之図)



第七次国際交流事業

オーストラリアでの 語学学習と交流の研修を終えて



第七次壬生町国際交流団（現地交流高校にて）

第七次国際交流事業は、21世紀により進展する国際化時代への対応として、中学生が派遣されることとなり、壬生中学校・南犬飼中学校生徒16名（二年生、男女各4名）ほか、合わせて18名が7月25日から8月2日までの9日間、オーストラリアのシドニーを中心に、ホームステイなどを通して、語学学習と交流を深めてきました。

この事業は、中学生を海外に派遣し、現地での生活や地元中学生との交流を通じて、外国語による表現力と理解力を高めるとともに、国際感覚豊かな青少年の育成と国際交流の推進を図ることを目的とするものであります。

この目的に沿って、一人ひとりの団員が、意欲的に話し合い、多くの方々との交流を深め、豊かな経験を重ね、「生きる力」を育む交流となるよう、関係者のご協力をいただきながら進めてきました。

自分を知ろう

自分の周囲を知ることによって、他人のよさも分かってきます。そして違いも分かってきます。限られた時間でしたが、自分の家族を見つめ、将来を考え、自分に

いて、自分の学校について、壬生町について、外国で、自分の考えを伝えることのできる内容を学習しようということで、中学校単位で、両中学校の先生方、本町外国人教師のご協力をいただき、英語で事前研修の資料を作成しました。作成に当たっては、大きな誤

りのみ指摘してほしいとお願いし、「自ら学ぶ英語学習」の方法を身に付けて欲しいと考えました。

一人ひとりの顔が見える交流に

班長、係等は一切設けず、ホームステイ単位（壬生中学校、南犬飼中学校各1名）が、一日単位で責任者となり、すべての活動を進め、一人ひとりが主役となる研修となるよう進めてきました。

スマイル、チャレンジ ラインをモットーに

外国での生活、まずことばの障害があります。イライラすることも多くなるでしょう。しかし気はもちょう、物は考えよう、常に前向きに、「なすこと」によって「学ぶ」という姿勢は持ち続けて欲しいとお願いしてきました。

ホームステイの翌日から、生徒は、ホームステイ単位で、1時間程度の道程を、バス、電車、フェリーなどの交通機関を使用し、語学学校に通学することとしました。「迷って、近くを歩いている人に尋ねたら、また迷って、団長さん疲れちゃった。」と廊下に座り込む生徒たちに、笑顔がありました。成し遂げた充実感がありました。更に、生徒たちは、分からないときは、うなずくだけでなく、「もう一度、説明してください。」という、尋ねる勇気の必要なことも学んだことと思います。

スタッフ一同、「寄り添いながら、そして見守る」という姿勢で、生徒たちと向かい合ってきました。研修期間中、二つの高等学校(総合美術関係、スポーツ関係)



千びょう踊りを披露

との交流がありました。最初の高等学校では、まったく元気のない「干瓢音頭」でしたが、次の交流では、周囲から拍手も起こり、感動の交流になりました。改めて、「見守る」ことの大切さを教えられたように思います。

まず、物の買い方と電話の仕方

シドニー空港に着いて、すぐに添乗員さんなど関係者の皆さんに、買い物(すべて絵ハガキと切手は購入し、保護者等に様子を報告できる。)と電話の仕方を体験させて欲しいとお願いしました。

最初の日から、テレホンカード、プリペイドカードで、公衆電話から、ホームステイ先や、保護者の皆さまに、電話をかけている様子を見かけましたし、「今日はホームステイ先の子とも遊ぶために、トランプを買って帰る。」という団員の声も聞くことができるようになりました。「一歩さがって、そして見守る。」、生徒自身が、自ら働きかけてはじめて、豊かな体験になったと思います。

語学研修について

オーストラリア政府登録の私立

英語専門学校で、四日間(8時30分~11時50分まで)、語学研修を受けました。外国人教師が、身近な題材をもとに、生徒に分かる英語で、ビデオなどを使用した授業で大変楽しかったとのことでした。

団員たちは、この語学研修等を通して、対話においては、日本語を考えないで、知っている英語の単語を即座に一言だけ言えば、徐々に対話が成立することを学ぶことができました。今後は、単語の数を増やし、音声を重視した英語学習に取り組んでいきたいと話していました。

共に学んだ生徒交流

総合美術系・スポーツ系の高等学校二校との交流でしたが、関係者にお願しましたことは、生徒たちが、共に交流できるような活動を一コマでも配慮していただきたいということでした。両高等学校とも、壁面には、日本に関する資料が掲示されるなど、学校挙げて歓迎してくれました。美術系高等学校では、デッサンの授業を受けることができ、スポーツ系の高等学校では、バスケットボールと共に汗を流し、第二外国語としての日本語の授業に、私たちが教え



バスケットボールで共に汗を流す

る立場になり、団員が意欲的に取り組んだ実り多い交流となりました。両高等学校とも、技術的には、大変高いレベルの高等学校だったように思います。

コアラ、カンガルーと遊ぶ

オーストラリア滞在は七日間でしたが、シドニーでのオペラハウス・コアラ園・2000年のシドニーオリンピックのメイン会場見学、首都キャンベラでの農場活動(広大な農場で、ブーメラン投げを楽しみ、カンガルーと遊ぶ等)国会議事堂見学など豊かな体験をすることができました。

なお、実施に当たって、首都キャンベラでは、国会議事堂見学と



広大な農場も見学

農場活動が予定されていましたが、団員の様子を見て、関係者と話し合い、国会議事堂見学は、主に議場の見学とし、農場活動に時間を確保し、体を使った活動(ブーメラン遊び、カンガルーとの触れ合いなど)に十分時間を当てられるようにして欲しいとお願いしました。

研修中、関係者の皆さんが、常に私たちの要望を聞き入れ、日程の変更について、柔軟に対応していただいたことを感謝しております。

このようなことで、予定されていなかった建設中のオリンピック会場等も見学することができました。2000年のシドニーオリンピックには、団員たちが、テレビの画面を通して、共に過ごした

本交流を思い出し、感動を新たに、たくましく生きていってけるものと思います。



建設中のシドニーオリンピックのメイン会場

シドニーからキャンベラまで、時速100km以上のスピードで約4時間のバスの旅でしたが、周囲は、森と広大な牧場に数匹の羊な



どを見るだけというような広大な自然にも触れることができました。多国籍国家オーストラリア、いろいろな顔をした、いろいろなことばを話す人達と出会い、ホームステイの皆さんや数多くの皆さんの暖かいご援助に心から感謝を申し上げたい、学習と感動の交流となりました。

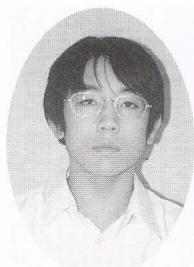
最後に、このようなすばらしい機会を与えていただきました関係者の皆さまに心より感謝申し上げますとともに、所期の目的を達成し、全員無事帰国できましたことを深く感謝申し上げます。

第七次壬生町国際交流団
団長 野口周男



現地交流の高校生と一っしょに

第七次壬生町国際交流団団員 (敬称略)



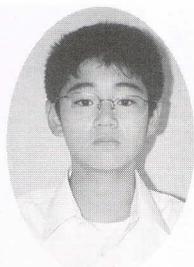
・壬生中学校2年

駒場 瑞貴



・壬生中学校2年

白石 拓磨



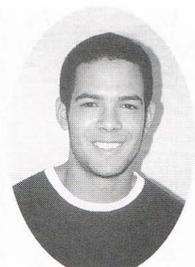
・壬生中学校2年

保坂 正久



・壬生中学校2年

鈴木 宏為



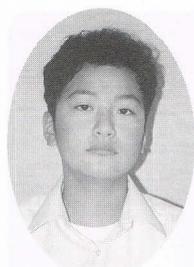
・団長補佐

アンドルー テイラー



・団長

野口 周男



・南犬飼中学校2年

青柳 宏亮



・南犬飼中学校2年

鈴木 将太



・壬生中学校2年

鈴木 遼子



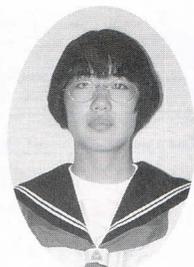
・壬生中学校2年

稲葉 美奈



・壬生中学校2年

木村 聡美



・壬生中学校2年

戸田 真理子



・南犬飼中学校2年

荒川 由美子



・南犬飼中学校2年

高田 麻衣



・南犬飼中学校2年

近藤 友理香



・南犬飼中学校2年

小古山 亜希子



・南犬飼中学校2年

田中 正洋



・南犬飼中学校2年

大川 祐介

公証制度の意義・役割 重要な契約や遺言の際は —

取引や財産の安全を守る 公証制度をご利用ください

不動産売買など重要な契約を交わしたり、遺言を残したりする時は、後々のトラブルを防ぐためにも「公証制度」の利用をお勧めします。法律のプロである公証人が公文書である公正証書を作成し、取引や財産の安全を図ってくれる—それが公証制度です。

公証人とは

裁判官、検察官などを長くつとめた法律実務の経験者のなかから、法務大臣によって任命されています。わが国には、現在、約550人の公証人がおり、公証人が執務する公証人役場は、300カ所以上に配置されています。

さまざまな公証事務

公証人役場で取り扱う事務には、さまざまなものがあります。主なものは、金銭の貸借、土地や建物などの売買又は賃貸借、交通事故や離婚などに伴う損害賠償または慰謝料の支払いなどに関する契約公正証書や遺言公正証書の作成などです。最近では、お金の貸し借りの契約や遺言の際に、公正証書を作成する例が増えています。

公正証書の利点

公正証書の作成には、次のような利点があります。

- *公正証書は公文書なので、裁判やその他の面で極めて強力な証拠力があります。また、金銭の支払い契約については、裁判をしなくても権利を実現できるなど特別の効力があります。
- *公正証書の原本は公証人役場の

書庫に保管されるので、紛失・改ざんの心配はありません。

*遺言を公正証書にすると、自筆遺言証書とは違い、遺言者の死亡後、家庭裁判所の検認を受けることなく、直ちに、その公正証書記載の遺言の内容を実現することができます。

《宣誓証認制度》

民事訴訟では、当事者または第三者が供述した内容を記載した書面などが証拠として利用されるものが少なくありません。そこで、その証拠として信用性を高めるために、書面の作成者が書面の内容が真実に間違いのないことを公証人の面前で宣誓し、これを公証人が認証する宣誓証認制度が創設されました。(平成10年1月1日から施行)これにより、裁判の進行がより迅速になり、確実な証拠のため当事者の権利も守られます。

◆公証制度に関する問い合わせは、

●宇都宮公証人合同役場

宇都宮市小幡1-1-33
佐久間ビル2階

☎028-624-1100

●小山公証役場

小山市城東1-6-36

小山商工会議所会館3階

☎0285-24-4599

消費者たより

地球環境は
あなたとわたしの
足元から



くらしを豊かに
するために

壬生町

消費者友の会

壬生町消費者友の会では、かつて3年間(平成3年~5年)貯蓄生活設計普及地区の指定を受け、貯蓄について学びました。

その時、貯蓄とはお金を貯めて貯金を増やすことこの考えが、カタカタと音を立てて崩れ去りました。

貯蓄生活設計とは、個性豊かな暮らしへの道しるべです。皆さんも、次の四か条を四ツ葉のクローバーと思って、心こめて、幸せを招き入れてください。

<p>人間の貯蓄 信頼と友情は一生の財産です。</p>	<p>健康の貯蓄 快適なくらしは健康から</p>
<p>知識の貯蓄 決断にせまられたとき必要です。</p>	<p>金銭の貯蓄 いざというときの支えとなります。</p>

食べる力は生きる力

高齢化時代を迎え、65歳以上の人口が全体に占める比率は、西暦2020年には約25%になると予測されています。生きていく限り、だれもが健康に暮ら

したいと思っています。「食べる力は生きる力」。高齢化時代の食生活の大切さを考えてみましょう。

年をとっても好き嫌いなく食べる

極端な肥満はのぞましくありませんが、やせ過ぎもよいものではありません。

ありません。感染症や脳卒中といった病気にかかりやすくなります。

お年寄りだからといって、小食ではこまります。日本人の寿命が

いつまでもお元気で

長寿をお祝いする町の高齢者訪問が8月24日から9月1日までの4日間行われ、町長以下町執行部が91歳以上の方117人のお宅を訪問、長寿をお祝いするとともに町からのお祝いの記念品をお贈りいたしました。

98歳になる上通町の田中フミさんは、今でも手芸品として、モチーフをつないだ敷物などを作られているそうです。

皆さん、いつまでも健康で生きがいを持った毎日を送っていただきたいと思います。



元気に、今でも編物をされるという、田中フミさん（左）

延びてきた背景には、肉や魚などの動物性タンパク質や脂肪を積極的にとり入れ、それに比例するように国民の体位が向上してきたことがあります。特に、タンパク質は十分にとり、何でも好き嫌いなくバランスのよい食事を規則正しくとるよう心掛けましょう。



丈夫な骨と歯で

健康な老後を

年を取って心配になるのが「骨」のけがや病気です。骨の成分が抜

け、もろくなる状態を「骨粗しょう症」といいますが、この症状は、特に高齢の女性に目立ちます。骨粗しょう症は、重大な骨折を招きやすく、ひいては寝たきりの原因ともなってしまうます。骨の成分の減少を少しでも防ぐために、乳製品や小魚などを進んで食べ、カルシウムをしっかりとるようにしましょう。また、転倒などして骨折しないよう、ウォーキングなど適度な運動をすることで筋力の衰えを防ぐことも大切です。



骨といえば「歯」の健康も重要です。お年寄りのビタミンやミネ

ラル類の栄養摂取状況を調査すると、歯が悪くなるにしたがって栄養状態も低下してくることが分かっています。たとえ歯が悪くてもしっかりと栄養がとれるように、例えば、野菜などは煮込んでミキサーにかけたり、すったりして食べやすくする工夫が必要です。

「80歳で自分の歯を20本以上残そう」を合言葉に「8020運動」(厚生省)が実施されています。年をとって歯を失わないよう、若いときから歯と歯ぐきを大切にしましょう。



骨と歯の健康を心掛けながらバランスのよい食事をとる。充実した食生活により、明るく楽しく元気に過ごしましょう。



平成10年度

長寿者番付

ご長寿おめでとうございます

(平成10年9月1日現在 ただし年齢については平成10年12月31日現在)(敬称略)

《亀》				《鶴》				
町内	生年月日	年齢	氏名	番付	氏名	年齢	生年月日	町内
中表町	明治29年5月14日	102	和貝ハナ	横綱				
しもつけ荘	明治33年1月14日	98	長戸ヤエ	大関	前原トシ	98	明治33年2月6日	しもつけ荘
安塚南部	明治33年3月30日	98	佐藤ツネ		田中フミ	98	明治33年5月15日	上通町
東下台	明治34年2月7日	97	関本國平	関脇	鈴木長力	97	明治34年7月15日	下横町
至宝町南	明治34年9月11日	97	田中ヨシ		鈴木チカ	97	明治34年9月21日	上表町
下町	明治34年10月17日	97	賀長アキ		藤栄ベ	97	明治34年10月25日	北小林
上田	明治34年12月12日	97	飯黒塚キク		坂本重	96	明治35年6月13日	旭町
福和田	明治35年9月14日	96	黒飯川ミヨ		荒本キ	96	明治35年9月20日	上新町
しもつけ荘	明治35年12月1日	96	倉田アイ		船田ツル	96	明治35年12月20日	安塚中央
釜ヶ淵	明治36年1月17日	95	出井倉一郎	小结	中村ぎよ	95	明治36年3月1日	中表町
万町	明治36年3月15日	95	上野キエ		篠崎テウ	95	明治36年3月26日	六美町北部
下馬木	明治36年3月28日	95	鈴木レイン		坂田ハツ	95	明治36年4月25日	下馬木
下横町	明治36年6月28日	95	鈴木ハツ		佐藤ハツ	95	明治36年7月18日	中泉
舟町	明治36年10月16日	95	宇賀神タネ		岩崎キヨ	95	明治36年10月21日	安塚一
国谷本田	明治36年11月5日	95	野口ともよ		人見ヨシ	95	明治36年11月7日	栄町
国谷新田	明治36年11月17日	95	高山キン		戸館喜一	95	明治36年12月1日	至宝町北
北小林	明治36年12月16日	95	鈴木シン					
三好町	明治37年1月13日	94	栗原タネ	前頭1	赤木四郎	94	明治37年2月1日	東下台
馬場	明治37年2月10日	94	橋本一郎	2	落合ツル	94	明治37年2月12日	下町
上町	明治37年2月20日	94	横倉キヨ	3	石塚正義	94	明治37年3月20日	下馬木
上田	明治37年4月15日	94	森田マス	4	杉山こつ	94	明治37年6月12日	安塚南部
中泉	明治37年8月4日	94	入江七五郎	5	石島夕ツ	94	明治37年8月17日	安塚二野
中表	明治37年9月28日	94	佐藤アキ	6	石坂サイ	94	明治37年10月24日	西高野
釜ヶ淵	明治37年11月18日	94	若林タメ	7	高山マサ	94	明治37年11月25日	至宝町南
福和田	明治38年3月1日	93	大豆生田金一郎	8	渡邊岩五郎	93	明治38年3月5日	あけぼの
国谷中央	明治38年3月15日	93	赤羽根恒彌	9	鈴木夕メ	93	明治38年3月27日	安塚二
しもつけ荘	明治38年4月7日	93	粕谷チカ	10	塩沢操	93	明治38年4月10日	幸町三丁目
下表町	明治38年5月15日	93	岸きくの	11	折原林松	93	明治38年5月1日	本郷
城内	明治38年6月3日	93	松本フチ	12	若井真平	93	明治38年5月22日	城南
安塚三	明治38年6月27日	93	渡邊チカ	13	鈴木理一郎	93	明治38年6月18日	安塚一
馬場	明治38年9月2日	93	井上徳治	14	福田ミヨ	93	明治38年7月4日	しもつけ荘
原宿	明治38年10月15日	93	黒川夕ケ	15	前原廣吉	93	明治38年9月13日	田向稻荷内
馬場	明治38年11月3日	93	橋本キワ	16	坂本たか	93	明治38年10月25日	緑町四丁目
落合	明治38年12月23日	93	栗原マサ	17	荒川ソヨ	93	明治38年11月22日	上町
仲通町	明治39年1月18日	92	石崎富子	18	川場サク	92	明治39年1月15日	下町
六美町南一	明治39年2月10日	92	田崎ハチ郎	19	戸館カヨ	92	明治39年1月27日	至宝町北
上長田	明治39年3月17日	92	中川ナミノ	20	三上マツ	92	明治39年3月2日	城内
城東町	明治39年4月12日	92	鮎田要	21	鈴木昇吉	92	明治39年3月23日	緑町一丁目
前宿坪	明治39年5月27日	92	海老沼マツ	22	藤本チヤウ	92	明治39年4月27日	三好町
上通町	明治39年7月20日	92	水野シナ	23	中村重作	92	明治39年7月7日	中泉
しもつけ荘	明治39年8月17日	92	奈良ハル	24	大島政一	92	明治39年8月2日	万町
至宝町北	明治39年10月28日	92	中山フサ	25	山口かね	92	明治39年8月22日	緑町三丁目
国谷新田	明治39年12月18日	92	高山ハツ	26	山口善吉	92	明治39年11月1日	台宿
栄町	明治40年1月1日	91	川上輝	27	阿部義右工門	91	明治40年1月1日	しもつけ荘
万町	明治40年2月15日	91	吉田スイ	28	鈴木喜勝	91	明治40年2月19日	至宝町南
東下台	明治40年3月5日	91	小峰シズ	29	寺内ハル	91	明治40年4月5日	田向稻荷内
駅東	明治40年4月16日	91	多賀谷敬	30	川又ヨシ	91	明治40年4月20日	中泉
六美町南二	明治40年5月9日	91	平加ツヤ	31	中里徳海	91	明治40年5月10日	下町
本郷	明治40年5月17日	91	高木ハツ	32	後藤フデ	91	明治40年5月19日	西高野
しもつけ荘	明治40年5月25日	91	上野セウ	33	石村チエ	91	明治40年5月29日	国谷中央
仲通町	明治40年6月10日	91	高山イソ	34	稲葉トキ	91	明治40年6月17日	六美町南二
鹿島	明治40年6月29日	91	梁島夕ネ	35	飯塚ちとせ	91	明治40年7月30日	安塚二
台坪	明治40年8月1日	91	栃木ナツ	36	桑川清信	91	明治40年8月5日	助谷
中表	明治40年8月10日	91	別井ハナ	37	倉持シゲ	91	明治40年8月20日	北小林
しもつけ荘	明治40年10月2日	91	塚原ヨシノ	38	早乙女ヨシ	91	明治40年10月4日	鹿島
六美町南一	明治40年10月5日	91	宇井久	39	高橋ます	91	明治40年10月24日	万町
緑町二丁目	明治40年10月28日	91	畑谷平作	40	高橋マサ	91	明治40年11月19日	下馬木
幸町一丁目	明治40年11月5日	91	岡本清作	41	石嶋キク	91	明治40年12月15日	上町
城北小林	明治40年12月25日	91	刀川藤蔵	43				

第7回特別展

『ペリーに大砲を向けた男 友平栄』展

◇期間 10月17日(土)～11月22日(日)

◇会場 町歴史民俗資料館

◇観覧料 2000円(高校生以上)

※月曜日は休館(火曜午前中休館)
但し、11/3祝は開館

県内で最初に 西洋の鉄砲・大砲を採用

町歴史民俗資料館では、第7回特別展として『ペリーに大砲を向けた男・友平 栄』展を開催します。

江戸末期の兵学者で、軍事科学の研究者であり、国防に尽力した先覚者として、東国諸藩に先立ち壬生藩に西洋砲術と兵制導入に努めた人物がいました。壬生藩士で、名を友平 栄(敏行)といいます。

彼は、宇都宮藩臼井宗七の五男として、文化13年(1816年)に生まれ、壬生藩士友平家の養子となりました。天保14年(1843年)勝海舟が「嘉永・安政の頃に、海



江川英龍 肖像 (江川家蔵)



江川英龍への奉納 香炉 (江川家蔵)

防のために尽力したことは、だれでも知っているだろう。『氷川清話』と述べている江川太郎左衛門英龍(ひでたつ)に入門、そして免許皆伝を許されました。嘉永3年(1850年)藩命により高島流(西洋)砲術師家として西洋砲術の採用並びに洋式訓練の編成と訓練に努めました。

また、ペリー来航を契機に急速に進む海防策として、嘉永6年(1853年)幕命により品川台場築造に伴い、英龍のもとで大砲製造を勤め、英龍没後は、遺子英敏の運営する芝新銭座大小砲習練場の師範代助(だいにじょう)として、これを助けました。文久3年(1863年)には、講武所砲術教授方として出仕し、慶応2年(1866年)からは、陸軍所砲術教授方となるなど、幕府軍制改革の一翼も担いました。さらに、元治元年(1864年)幕府直営による関口大砲製造場(現東京ドーム)の設置のほか、滝野川反射炉(現北区飛鳥山公園)の新設に伴い技術者として働きました。なお、明治維新後は兵部省に出仕し、陸軍大佐に進みました。

とも ひら さかえ

この展示では、内憂外患を背景に、東国諸藩に先立ち軍事科学を採用した壬生藩を、そして「元来人物貞実、業向(わざむき)はもろろん、製作方等格別熟練いたし、実に肺肝(はいかん)を摧(くだ)き粉(こな)骨(こ)砕(くだ)身(み)仕(し)り」(『陸軍歴史』)と高い評価を与えている友平栄の人物像を静岡県江川家資料を中心に、

I 日本近代軍事科学のあけぼの
II 江川英龍と西洋砲術
III ペリー来航と海防
IV 西洋兵学者・友平 栄

の4つのテーマで構成し、紹介します。

本展開催にあたり、ご協力いただきました(財)江川文庫、鶴飼宏和氏(地方史研究同志会主幹)をはじめ、関係各位に厚くお礼申し上げます。

この機会にぜひ、近代科学技術工学の先覚者・友平栄の業績や人物像をご覧ください。

【特別展記念講演会】

「江川英龍から明治への懸け橋：友平 栄」

*講師 文学博士

静岡県立三島北高等学校教諭

仲田 正之氏

◇日時 10月25日(日) 午後1時30分

◇会場 壬生中央公民館研修室

◇定員 100名(聴講無料)

※聴講希望の方は、町歴史民俗資料館(☎82-8544)までお申し込みください。

展示品紹介

I 日本近代軍事科学のあけぼの

わが国の西洋砲術の導入者である高島秋帆を描いた「高島秋帆肖像」(板橋区・松月院)をはじめ、日本で最初の西洋式砲術訓練を描いた「徳丸原演砲御見分之図」(板橋区・松月院)、またその時使



高島秋帆肖像
(板橋区松月院蔵)



高島秋帆父子製モルティール砲
(武雄市教育委員会蔵)

II 江川英龍と西洋砲術
近代陸軍の先駆者といわれる江川英龍を描いた「江川英龍肖像」(江川家)をはじめ、英龍が西洋砲術を指導するために開いた葦山城山

III ペリー来航と海防

4隻の黒船が浦賀沖に現れました。この艦隊の司令官ペリーを描いた「ペリー肖像」(東京国立博物館)をはじめ、ペリーが来航した際に旗艦の役割を果たした当時アメリカが誇る最新鋭の軍艦ポーター号の縮尺50分の1の「ポーター号模型」(神奈川県立歴史博物館)、それにペリーが横浜に上陸した風景を描いた「ペリー提督横浜上陸之図」(横浜美術館)、



ポーター号模型(1/50)
(神奈川県立歴史博物館蔵)

また、ペリー来航後の海防策として品川台場(砲台)を築造し、その実射風景を描いた「品川砲台大砲試射図」(江川家)などを紹介します。



ペリー提督肖像
(東京国立博物館蔵)

IV 西洋兵学者・友平栄

栃木県にいち早く西洋砲術を導入した、壬生藩士・友平 栄を撮影した「友平 栄肖像」(友平家)をはじめ、英龍の門下生は4、000人余りといわれますが、このうちのだれが高弟かという点、星 栄、前田藤九郎、岩倉鉄三郎、星 野覚兵衛の4人です。この4人が江川英龍1周忌法要に奉納した「木製香炉」が江川家のご配慮により、初めて公開されます。



品川台場(砲台)
大砲試射図

(江川家蔵)

平成11年度 保育園入園のぐく案内

児童福祉法の改正により、本年4月から、保護者が自由に保育園を選択して、入園することができるようになりました。

平成11年度の保育園の入園児の受付を行いますので、入園を希望される方は、次により申し込みの手続きをしてください。

保育園とは

保護者が仕事をしていたり、病気療養中のために十分な保育をすることができないときに、お子さんを保護者にかわって保育することを目的としています。

保育園に入園できる子どもは

町内に住所があり、保護者の方が、次の各号に該当しており、同居の家族の方もお子さんの保育ができない場合です。（集団生活に慣れさせたいから、長時間預かってもらえるから、あるいは経済的な理由から、ということのみでは、入園の対象になりません。）

- ① 家庭外で働いているとき
- ② 家庭内で家事以外の仕事をもっているとき
- ③ 病気やケガまたは心身に障害があるとき
- ④ 病人や心身障害者の世話をしているとき
- ⑤ その他子どもの保育ができない特別の事情があるとき

申込期間

*10月1日(木)

11月2日(月)

◆保育見学会

申込期間中、保育園での児童の様子や過ごし方など、自由に参観することができますので、

ご希望の保育園へお出掛けください。

申込方法

入園申込書に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。（申込書は、町民生部福祉課並びに各保育園にあります。）

入園選考

入園基準に従って、保育の必要

保育園の所在地

保育園名	所在地	電話番号
① とおりまち保育園	通町16-9	82-0330
② やすづか保育園	安塚1,179-1	86-0132
③ いなば保育園	上稲葉935-2	82-1059
④ しもだい保育園	駅東町6-23	82-4815
⑤ すけがい保育園	助谷1,165-3	86-0237
⑥ 壬生寺保育園	大師町11-16	82-0811
⑦ ありんこ保育園	壬生丁75-14	82-3137

性の高い順に入園決定をします。（申込順では、ありません。）

入園決定

申込書に基づき調査のうえ、来年1月頃保護者に通知します。

保育時間

*午前8時30分から午後5時まで
(土曜日は午後0時30分まで)

特別保育

◆延長保育

- (朝) 午前7時～午前8時30分
- (夕) 午後5時～午後7時

状況を調査し、必要と認め

られた場合、一定以上の希望者がいる場合に実施します。

○保育料

保育料に延長保育料を加算されます。

◆障害児保育

心身に障害のあるお子さんで、集団保育が可能な場合にお預かりします。

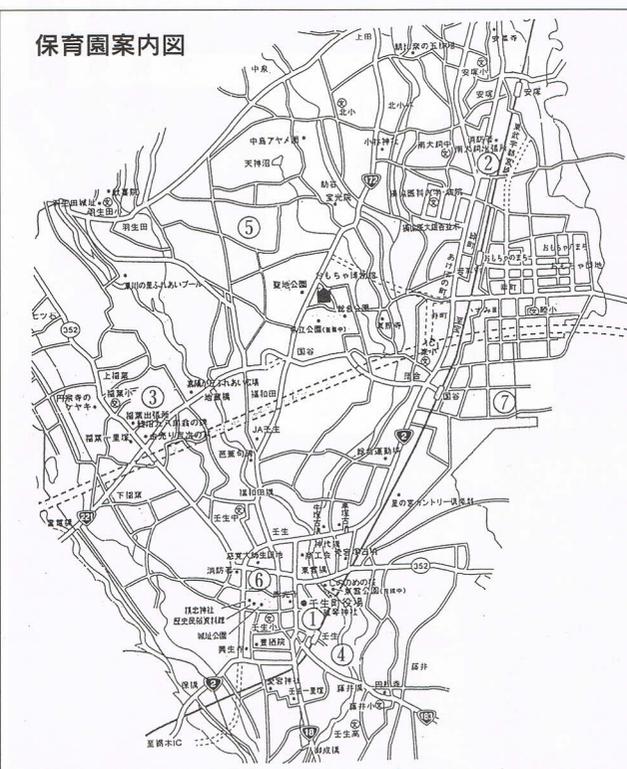
◆乳児保育

産休(育休)明けからお預かりします。

◆地域活動

お年寄りの方々と世代間ふれあい活動や、郷土の文化等について指導を受ける伝承活動も行っています。

保育園案内図



保育料

お子さん一人あたりの保育にかかる経費は、国・県・町の負担と一部は保護者に納めていただく保育料とで賄っています。町の保育料は原則として、入園児童の父母の税額（前年分の所得税額及び前年度分の住民税額）に応じて、階層区分が決まります。

給食

*3歳未満児

昼食は、主食と副食がです。おやつは、10時と3時の2回です。

*3歳以上児

昼食は、副食のみがです。主食は持たせていただきます。おやつは、3時の1回です。



安全会

保育時間中に園内でケガをして病院にかかった場合には、保険の適用が受けられます。

問合せ先

*町民生部福祉課児童福祉係

☎82-1234 内線113

子育て相談は各保育園へ

保育園では、お子さんのしつけやことばの問題など、子育てに関する相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。



姉妹都市水口町

中学生使節団が本町を訪れ交流を深める

かんぴょうが取り持つ縁で、昭和59年に姉妹都市提携を結んだ滋賀県水口町の中学生（水口中学校・城山中学校）と、引率の先生方など33名が、8月4日から7日までの日程で本町を訪れました。

一行は、5日に車塚・牛塚古墳、おもちや博物館などを見学し、生

涯学習館でかんぴょうむきに挑戦しました。その後、嘉陽が丘ふれあい広場で壬生中学校・南犬飼中学校の生徒たちとの交流会を行いました。

研修室で対面した両町の中学生は、自己紹介や簡単なゲームなどをしたあと、夜はバーベキュー、キャンプファイヤーなどを楽しみ

ながら友好を深めました。城下町・宿場町として栄えた歴史や町の規模など、共通点の多い両町。これからも、積極的に交流を続けていきたいと思えます。



壬生・南犬飼中の生徒を交えての歓迎会

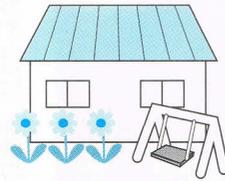


お互いに自己紹介をしながらとよつと照れながら



ゲームなどを通して、お互いの気持ちが溶け合い交流が深まりました（キャンプファイヤー）

町の保育園って こんなところですよ



NO.3

壬生町立 いなば保育園



先生紹介
(園児を囲むように)
梅津先生
小野先生
田中用務員
竹内先生
荒川調理員
清野先生
遠藤先生
黒子園長
富居先生



いなば保育園全景

保育活動 アルバム

皆さんの大好きな苺の里にある保育園です。
苺に負けないくらい、可愛いお友達がたくさんいます。広い園舎と花と緑のあふれる園庭で、心も身体も大きく伸び伸びと育っています。

身近な自然に触れるお散歩、自慢の脚力を生かしておもちゃ博物館や駅東公園まで足を伸ばしたり、バスで宇都宮動物園やみかも山公園に出掛けて、遊びを満喫しています。

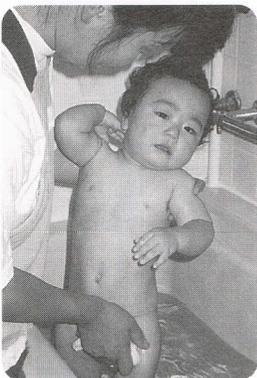
また、地域のおじいちゃんやおばあちゃんと触れ合いを持ち、優しく接していただいたり、知恵や技を教えてもらうのも和やかな心温まる一時です。

安心して楽しく生活できる環境を作るとともに、一人ひとりのやる気と思いやりなど、目に見えない心の教育をして、未来ある子どもたちがキラキラ笑顔でいられるよう、お手伝いして行きたいと思います。

“楽しいこと” “嬉しいこと” たくさんの思い出ができる「いなば保育園」です。

いなば保育園職員一同

稲葉のいちごは
おいしいよ！



ぼちゃぼちゃお風呂でさっぱり
みんなも入りにおいでよ！



ミッキーケーキで
ハッピーバースデー！



ドラム乗りにも挑戦！



笑顔いっぱい、福いっぱい



裸足になって楽しい水遊び
(子ども科学館の園外保育)



お年寄りとの交流
みんな生き生きうれしそう

児童文化教室

自然に親しみ、心のふれあいを図る

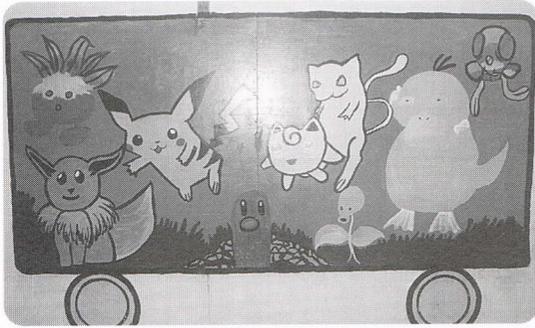
「自然に親しむ子供、体も心も強い子供、仲良くくらせる子供」を活動テーマに、8月7日から9



協力してテントを設営

日の3日間にわたり、嘉陽が丘ふれあい広場で小学生約50名が参加して、町教育委員会、町子供会育成会連絡協議会主催の「児童文化教室」が開かれました。

参加者は班別に分かれ、町子連の役員さんやJLCの皆さんの指導のもと、班のシンボルの班旗を作ったり、みんなで協力してテントを設営したり、また班独自のアイデア料理やウォークラリー、キャンプファイヤーなどを楽しみ、3日間を通し、自然に親しみながら心のふれあいを図り、楽しい夏休みのひとときを過ごしました。



地下歩道内へ壁画を描く

壬生駅地下歩道内の壁面に、駅東に在住の堀口正人さん親子が、お子さんの夏休みを利用して描いた壁画がこの程完成しました。

堀口さん親子は、3年続いて描いており、今回の作品は、ポケットモンスターのピカチュウなどを描いたものです。

地下歩道内には、まだ壁画を描く区画がありますので、ご希望の方は、町建設部都市計画課（☎82-1234内線175）までお問い合わせください。



生徒・父母が一緒になって清掃作業に汗を流す

豆剣士が奉仕作業で心の教育

壬生町少年剣道教室（三上義市師範）並びに同育成会（鈴木健一会長）では、8月1日早朝から約2時間にわたり、東雲児童公園や慰霊碑周辺の清掃作業を行いました。

これは、環境美化を図るとともに、奉仕作業を通して勤労の汗の尊さを学ぶ「心の教育」の実践活動として、同教室の恒例行事となつていきます。

当日は、生徒・父母約60名が参

加、最初は曇っていたものの、しだいに真夏の太陽が照りつけ、参加した豆剣士たちはもちろんのこと、父母の皆さんも汗だくになりながら除草作業に取り組んでいました。

終了後、参加者全員慰霊碑前に集合し、三上師範から戦没者慰霊碑についての講話を聴き、戦争の悲惨さ・平和の尊さを学び、最後に全員で戦没者に黙とうをささげました。

至宝町南自治会 宿泊を通して 子どもたちの心のつながりを作る

心の教育推進モデル地区の指定を受けている至宝町南自治会（鶴田卓哉会長）では、8月29日・30日の両日、至宝町南自治会心の教育推進委員会（鶴田委員長）が中心となり、自治会内の小学生が参加して、「東小おとまり会」を壬生東小学校で開きました。

これは、町教育委員会が県の「心の教育推進モデル市町村事業」の指定を受け、至宝町南自治会など5自治会において、地域の教育力の向上

と子どもの人間性を豊かにすること、をねらいに、さまざまな事業が推進されています。

おとまり会では、東小学校の体育館に宿泊し、みんなで楽しくをテーマに、ベコニアの花の苗を植えたプランターを地域内の児童公園に設置したり、親子でゲームをしたり、班別の野外炊飯などの共同生活を通して、リーダーシップや小さい子への思いやりなど、子どもたち同士父母たちの連帯感作りが図られました。





万一に備え

町消防団夏期点検

火災・風水害などの非常時に備えるため、町消防団（団長 中根幸男、団員 203名）の夏季点検が8月1日、町総合運動場グラウンドで行われました。

一列に並んでの服装点検、消防ポンプ車などの機械器具点検に続いて、団員たちによるポンプ操法が披露され、消火活動における一連の動作を再確認しました。

終了後、点検者の清水町長は、「日頃の訓練の成果が表われており、安心した。4万町民の付託にこたえられるよう、これからも精進を続けてほしい。」と述べました。



新デザインのアポロキャップ

また、消防団で新たに作成した軽作業用のアポロキャップが、今回の点検で使用されました。

消防団本部指令車を更新

壬生町消防団（中根幸男団長）の本部指令車が8月11日、更新されました。

これにより、万一の災害に対し、以前にも増して迅速な対応が図れるようになりました。

本部指令車は、火災や災害などの有事の際、消防団各部との連絡系統の中枢にあたるもので、前車は、昭和63年に購入されたもので、老朽化に伴い更新されたものです。



▼新しくなった指令車



「ヒヤリとした」とはどんなですか？ 高齢者交通安全教室

「ヒヤリ地図」を作成

歩行中や自転車に乗っているときなどに、ヒヤリとした危険な個所を地図に書き入れ、交通安全に役立てようという、高齢者交通安全教室「ヒヤリ地図を作成」が9月1日、北小林老人会（藤栄 武会長）主催で、栃木警察署管内で初めて北小林公民館で行われました。

これは、居住する地域において、高齢者が交通事故に遭ったり、「ヒヤリ」「ハッ」とした場所を地図に示し、自分たち自身で交通問題を考え、自分たち自身の手で対策の糸口を捜し出そうと行われたものです。

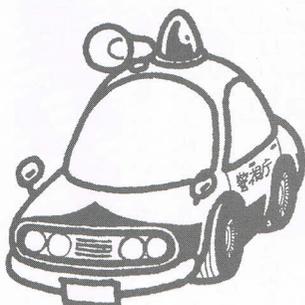
教室では、「ヒヤリ地図」の説明を受けた後、歩行者は赤、自転車は黄色のシールをヒヤリとした箇所一人ひとり地図上に示してゆき、出来上がった地図を見て危険個所の多さに驚きの声が上がっていました。

「ヒヤリ地図」は、この後公民館に掲示され、ヒヤリとした危険個所では、各自十分に注意するようにつとめるなど、交通安全に役立てられます。

このような高齢者交通安全教室の開催希望団体がありましたら、町総務部総務課消防交通係
（☎ 82-1234内線208）



危険個所を地図上に示す参加者



北原照久さんを迎え

おもちゃの鑑定会

町おもちゃ博物館で8月16日、世界的おもちゃコレクターとして有名な北原照久さんをむかえ、トークショーとおもちゃの鑑定会が開かれました。

は10万円以上の値段がついたものもあり、鑑定額が発表されるたびに、会場は驚きに包まれました。また、7月18日から8月30日にかけて行われた企画展「北原照久コレクション・ブリキのおもちゃ展」にも、連日大勢の人々が訪れ、なつかしいおもちゃの世界を楽しんでいました。

会場いっぱい集まった人々に拍手で迎えられた北原さんは、テレビ番組の「出張鑑定」でのエピソードやおもちゃへの熱い思いを語り、つづいて行われたおもちゃの鑑定会では、事前審査で選ばれた、県外からの参加者も含む7名が秘蔵のおもちゃを公開、なかに



おもちゃ鑑定会のようす



恒久平和を願う

終戦記念日の8月15日、慰霊碑管理委員会（三上義市長）主催の戦没者追悼、平和祈願祭が東雲公園内の慰霊碑前において、町遺族会、軍恩会、日傷会などから多数の方が出席して行われました。平和祈願祭では、先の大戦で祖国の礎となって身命を捧げた800

余柱の英霊に、三上会長をはじめ、清水町長、松井町議会議長、鯉沼県議会議員から追悼のことが述べられ、今日の平和と発展を感謝しました。出席者全員で正午から一分間の黙とうと焼香を行い、さらなる平和を願いました。

10月は土地月間

活かして使おう大切な土地を

—土地はみんなの財産です—

土地基本法では、すべての国民に理解し、守っていただきたい4つのことがらを定めています。

① 公共の福祉が優先します

限られた貴重な資源である土地は、国民の生活や事業の基盤です。自分の土地であっても、利用のしかたによっては、周辺地域に大きな影響を与えますし、道路などができることによって、ふさわしい利用のしかたも変わってきます。土地はこのように公共性の強いものであり、その利用には公共の福祉を優先することによる制限や負担が必要です。

② 投機的な土地取引はいけません

みんなが地価の値上がりを期待して土地取引を行うとどうなるでしょう。土地の正常な需給関係を崩壊したり、利用価値に見合った価格以上に地価が上昇したりするだけでなく、利用されないままの土地も増えてしまいます。土地を金もうけの道具にすることは厳に慎まなければなりません。

③ 計画に従った、適正な利用が大切です

土地の利用の方法については、

すべてが所有者の自由にまかせられるものではありません。土地は地域の諸条件に応じて適正に利用されることが必要です。このため

地方公共団体では「都市計画」など土地利用についての計画を定めており、その計画に適合した適切な利用が求められます。例えば、都心部にある土地を所有者が使う目的がないからといって、長期間未利用のまま放置しておくことは適正な利用という観点から認められることはありません。

④ 利益に応じた適切な負担が求められます

新しい道路の開通や新駅の開業などによって土地の価格が上昇することは、私たちの周りでもしばしば目にするところです。このような周辺状況の変化によって土地の価値が増大することから得られる利益に対しては、国民の間の公平性の確保のためにも、受ける利益の程度に応じた適切な負担が求められます。

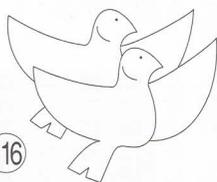
い 広 場

青春スケッチ 88



お達者

カップル 116



上長田 市衛門さん(74) 夫妻
中川 トヨさん(74)

夫婦そろって「カラオケが大好き」という中川市衛門さん・トヨさん夫妻。お宅には大型のカラオ

ケ機器が置いてあり、いつでも歌を楽しむことができます。大正13年に生まれた市衛門さん



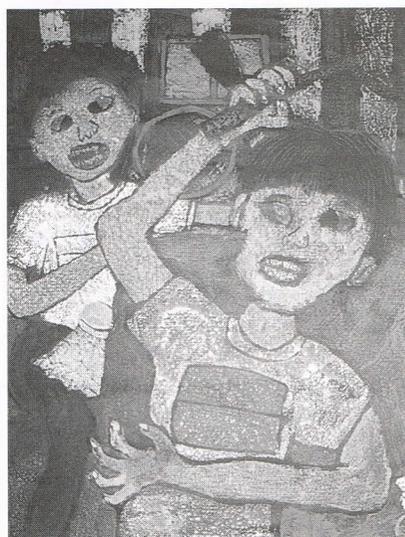
富士山に登ってみたい

北小林 羽石 幸子さん

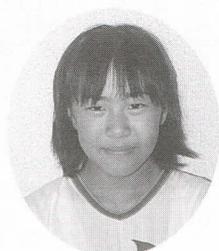
昨年、県主催の『青年の船』で中国と沖縄に行き、友達がたくさんできたという幸子さん。国内の旅行では、小樽、京都、倉敷、湯布院などに行きました。写真は、今年京都に行ったときのものです。

男体山や茶臼岳に登ったことがある幸さんは、「いつか富士山に登ってみたい。」という夢を持っています。

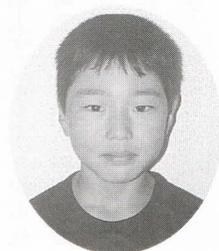
私の作品



「バドミントン大好き」
羽生田小学校6年
神 永 真 希



「首なが鳥」
羽生田小学校4年
木野内 正 志



ふれあ

は、南犬飼尋常高等小学校から青年学校へ進学し、卒業後は農業を継ぎました。

同い年のトヨさんは、明治村（現在の上三川町）の尋常高等小学校を卒業後、実家の農業の手伝いと、裁縫の手習いをしていました。

戦時中、市衛門さんは中国北部へ向かい、その地で終戦を迎えました。昭和21年の3月に帰国した市衛門さんは、11月にトヨさんと結婚、以来お二人で農業を営んできました。現在は息子さんが後を継ぎ、りんご園を経営しています。「健康のありがたさを実感してい

る」という市衛門さんは、4年前に直腸ガンの手術を受けてこれを克服しました。それ以後は、庭木の手入れ、週1回の社交ダンス教室、お二人での野菜作りなどを楽しみ、健康に感謝しながら過ごしています。また、昭和15年から休まずにつけている日記は、市衛門さんの宝物です。

トヨさんの趣味は読書とカラオケで、カラオケは月2回の教室に通っています。また、新聞には毎日朝目を通します。

「おおぜいの人たちとふれあうこと。」これがお二人の健康法です。

カラオケ大会なども催され、楽しい夏のひとときを過ごしました。

上表町で親睦夏祭り



上表町自治会（大島官治会長）と、同町の親睦会（所次雄会長）では、同地区内のお年寄り約40名を招いて8月16日、親睦夏祭りを開きました。

これは、同自治会が地域の交流のために毎年行っているもので、70歳以上のお年寄りの方を招待、地域内の人々と一緒に金魚すくいやかき氷などを楽しんでもらおうと、10年以上前から続けられています。

金魚すくいを楽しむ

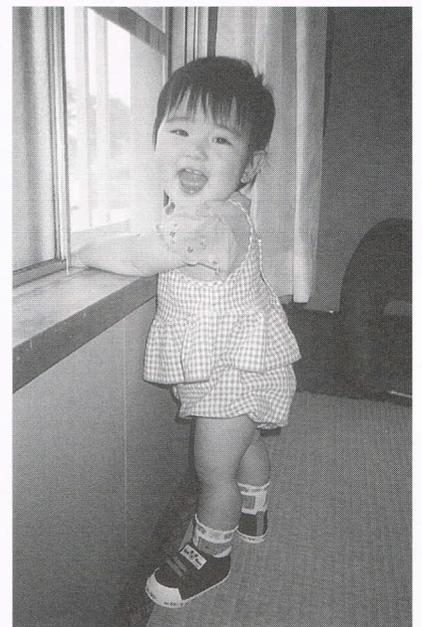


トラックの荷台を舞台にしての



くつろいだひとときを過ごしました

チビっ子アルバム

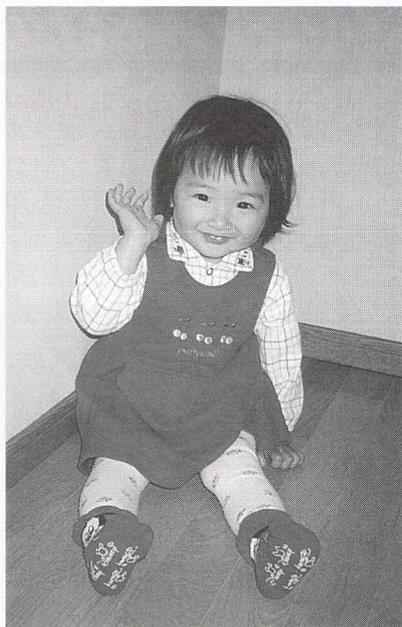


ひより
日和ちゃん（1歳）

（父）石塚 浩行さん
（母）〃 雅代さん
（県営壬生住宅）

お母さんからの一言

はやくお友達と遊びまわりたいね。



はるかちゃん（2歳）

（父）小林 明 男さん
（母）〃 久美子さん
（六美町南部第二）

お母さんからの一言

人の心の痛みがわかる
優しい人に育ってね。

栃木地区女性ドライバークラブ安全運転競技大会

個人団体ともに上位入賞

自動車の運転技術と交通ルールの知識の向上をはかる、第19回栃



競技大会のようす

木地区女性ドライバークラブ第2回シルバードライバークラブ安全運転競技大会が8月24日、栃木地区の1市4町から女性の部11チーム、シルバーの部10チームが参加し、栃木市の県南自動車学校で行われました。

競技は、コース内を道路交通法令に定められた通行方法で走行し、その点数を競うもので、本町からは、町女性ドライバークラブ（人見イハ会長）から3チームが出場、個人、団体ともに上位入賞を果

たしました。成績は次の通りです。

大会結果

〈団体〉

準優勝 町女性ドライバークラブB

・石澤裕子 (MT車)

・大場フサ子 (AT車)

3位 町女性ドライバークラブA

・星野陽子 (MT車)

・海老沼久子 (AT車)

〈個人〉

◇AT車の部優勝 大場フサ子

準優勝 海老沼久子

〈個人(シルバーの部)〉

◇AT車の部3位 久賀和代

福島助役に手渡す
交安興業株(鈴江常務)



町の福祉充実のために

交安興業株式会社(代表取締役 伊藤六良三)では、「福祉の一層の充実のために」と、8月31日役場を訪れ、12万円を寄付されました。

町では、寄付金を福祉対策のために有効に活用させていただきます。

花を植える松寿会の皆さん



家庭婦人バレーボール大会

PRIMOチームが優勝

町家庭婦人バレーボール協会(渡辺清雄会長)主催の第20回体育協会長杯家庭婦人バレーボール大会が6月21日、町総合運動場体育館で行われ、PRIMOチームが優勝を飾りました。

この大会は、第14回栃木県民スポーツ大会の予選も兼ね、町内から5チームが参加、白熱した試合を展開しました。

なお、優勝したPRIMOチームは、8月23日、宇都宮市で行われた県民スポーツ大会に出場しました。

成績

優勝 PRIMO
チーム
準優勝 まどか
チーム



優勝のプリモチーム

上町松寿会

「花いっぱい運動」展開中

上稲葉の上町松寿会(神永昭次会長)では、農地の一部を借りて種から育てていたマリーゴールドの花の苗約1,000本を8月25日、会員25名が集まり、国道352号線沿いの花壇に移植しました。これは、同会の花いっぱい運動として、花壇の植栽・除草などの

管理を行なっているものです。

黄色とオレンジ色の花が11月ごろまで咲き、沿道の風景を彩ることでしよう。



国の行政に対する

“あなたの声”をお寄せください

秋の行政相談週間 10月11日～17日

道路交通や通信、年金、保険など、わたしたちは、毎日の暮らしの中で、国や国の関係行政機関が行うさまざまなサービスを受けています。

総務庁では、行政相談制度を設け、このような行政に対する皆さんからの苦情や意見、要望などを受け付け、その解決を促進するとともに、行政運営の改善などを行っています。全省庁の業務のほか、JRやNTT、特殊法人の業務、自治体が国から委任された業務などが、相談の対象になります。

このような相談の相談相手になるのが行政相談委員です。

行政相談委員は、民間の有識者の中から総務庁長官が委嘱しているもので、皆さんの毎日の暮らしの中での苦情や意見を聞いて、関係する役所に公正・中立の立場であっせんを行い、国民の声を行政運営の改善につなげる役割を担っています。

行政相談委員は、月1回（下記

の日程）定期的に相談をお受けするほか、自宅でも相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。

10月11日から17日は、秋の行政相談週間です。この機会にぜひ、皆さんの声をお寄せください。

行政相談委員

橋詰 通氏
壬生町大師町19-38
☎82-0259

*大森 忠氏
壬生町通町3-12
☎82-2033

大森 忠氏
橋詰 通氏



大森 忠氏



橋詰 通氏

◎ 行政相談日程

会場	月 日
保健福祉センター	11/19、2/18
稲葉地区公民館	10/8、1/14
南犬飼地区公民館	12/24、3/25

※時間は、いずれも午前9時～正午

秋の行政相談週間

◆特設行政相談
*日 時 10月15日(木) 9:00～12:00

*会場 保健福祉センター
お気軽にご相談ください

寄付

(社会福祉協議会)
(○数字は寄付回数)

金3千円② (有) 渡辺寝装様

金2万3千497円② 斎藤 準平様

金1万円② 匿名様

金5万円④ 匿名様

金1万7千415円② 栃木県歌謡協会県南支部様

昭和41年度壬生中学校卒業同窓会様

10月の納税等

●町民税(3期)

●国民健康保険税(4期)
(納期限11月2日)

●国民年金(10～3月分前納)
(10月分)
(納期限10月30日)

納期限間際は、納付窓口が大変込み合います。早めに納付しましょう。

まちのうごき

9月1日現在

総人口 40,025人 (△5)
男 19,744人 (△8)
女 20,281人 (3)
世帯数 12,791世帯 (10)
()内は前月比



文化協会文芸部選

短歌

ひとバック七十円のこのたまご
養鶏場のためいき聞こゆ

黒尾 チエ

一ぴきの蠅に昼寝のひとときを
妨害されていらだちている

荒川 綾子

鴉二羽が畑に仔犬をおちよくるか
前後にはさみ低くとびいる

石井 ヒロ

混迷の平成の世をさながらに
梅雨明け知れず蝸の啼く

高山 ミツ

俳句

間違えて引返す道草いきれ

宇井 秋行

蝉しぐれ飲みほして僧合掌す

伊沢 克明

淋しがる夫に飼わるる金魚かな

高橋 田鶴

速雷やバイクの音のとんでゆく

奥村 トシ





夏祭り
カメラ散歩

幾重にもできた踊り手の輪

ふるさとまつり (8/21・22)

かんぴょう踊りと華麗な花火に大勢の人で賑わう、夏の恒例行事“ふるさとまつり”。

今年も2日間で2万人を超える人出で賑わい、審査で、「そりのゆかたで賞」や「おどらにゃそんで賞」などの特別賞が贈られるかんぴょう踊り、見事なバチさばきの「円仁太鼓」、そして華麗で迫力ある花火に夏の夜のひとときを楽しみました。



大勢の人で賑わうまつり会場



恒例の安塚コミュニティ盆踊り大会が安塚小学校校庭で開かれ、子供会や婦人会など大勢の人が、かんぴょう踊りを楽しみました。

安塚コミュニティ盆踊り大会 (8/8・9)

六美祭り (7/25・26)

25回目を迎える六美町恒例の六美祭りが7月25、26日開かれ、バンド演奏や納涼踊りなどが行われたほか、各グループ出店の模擬店や子供花火大会などに大勢の人で賑わいました。

おもちやのまち 駅東口広場を会場に、ピカチュウなど各町内子供会手作りのおみこしが威勢のよい掛け声とともに練り歩きました。

'98 睦サマーフェスティバル (8/8・9)



みこしを元気よく担ぐ子どもたち